

礼拝プログラム ※主の導きにより変わる事があります

- 黙祷 御言葉に耳を傾け、心を主に向けましょう。
- *賛美 397番
- *交読文 4番
- *使徒信条 会衆一同
- *頌栄 107番
- 礼拝のための祈り 川合ゆきえ姉妹
- 賛美 401番
- メッセージ 霊的権威に従うなら(使徒 19:11-20)
- 御言葉を適用する祈り .. 会衆一同
- 賛美 464番
- 献金感謝の祈り パスター
- 報告と歓迎
- *主の祈り 会衆一同
- *祝祷 パスター

祈禱課題

- この教会が神の御声を聞いて御心を行う教会となるように
- 病、貧しさ、悲しみの内にある兄弟姉妹のために
- 兄弟姉妹達がキリストの香りを豊かに世に放ち、仕事、事業が祝福されるように
- 主に忠実で御霊に満ちた奉仕者が70名与えられるように
- 終末の災いに実際に直面している兄弟姉妹の守りのために

祝福の御言葉(下線にご自身のお名前を入れて宣言して下さい)

起きよ、光を放て。_____の光が臨み、主の栄光が_____の上ののぼったから。
 見よ、暗きは地をおおい、闇は諸々の民を覆う。しかし、_____の上には主が朝
 日のごとくのぼられ、主の栄光が_____の上にあられる。
 諸々の国は、_____の光に來、もろもろの王は、のぼる_____の輝きに來る。目
 をあげて見ませ、彼らはみな集まって來る。
 _____の子らは遠くから來、_____の娘らは、かいなにいだかれて來る。その時
 _____は見て、喜びに輝き、_____の心はどよめき、かつ喜ぶ。
 海の富が移って_____に來、もろもろの国の宝が、_____に來るからである。多
 くのらくだ、ミデアンおよびエパの若きらくだは_____を覆い、シバの人々はみな
 黄金、乳香を携えてきて、主の譽を宣べ伝える。(イザヤ 60:1-6)

「神はパウロの手によって、異常な力あるわざを次々になされた。たとえば、人々が、彼の身につけている手ぬぐいや前掛けを取って病人にあてると、その病気が除かれ、悪霊が出て行くのであった。」(使 19:11) 病が癒されたり悪霊が追い出されたりするのは、イエスキリストを信じる信仰が必須であり、キリスト抜きのパウロ信仰や牧師信仰、キリスト抜きの前掛け信仰やアイテム信仰には、何の力も無い。「信仰による祈は、病んでいる人を救い、そして、主はその人を立ちあがらせて下さる。かつ、その人が罪を犯していたなら、それもゆるされる。」(ヤコブ 5:15)とある通り、信仰による祈りは、人の病と罪を救う。しかし、「癒す側」の信仰よりも、「癒される側」の信仰のほうが、もっと大事である。12年長血を患っていた女は、「この方の服にでも触れればいやしていただける」という信仰ひとつで、イエス様に気付かれぬまま、後ろから癒しを分捕ってしまったし(マルコ 5:28)、ツロ・フェニキヤの女も、イエス様には悪霊を追い出すつもりは無いのに「主よ、お言葉どおりです。でも、食卓の下にいる小犬も、子供たちのパンくずは、いただきます」という言葉で、悪霊を出て行かせてしまった。(マルコ 7:24-30)

キリストとサタンとの間には、厳然たる権威的な上下関係が存在し、主イエスキリスト、及び、キリストを信じる私達は、勝利者の側、支配者の側、権威的に遙か上にあり、サタンや悪霊、病は、遙か下なのだ。軍隊の上官が二等兵に便所掃除を命じるなら、二等兵はそうするしか無いように、悪霊やサタンも、私達キリスト者の信仰によって命じる事には、従わなくてはならない。しかし、警察官が制服を着ずに車を止めようとしても、車は止められないように、私達も、イエスを信じる「信仰」を帯びずには、その権威は行使できないし、おどおどしながら暴力団に警察手帳を見せても舐められてしまうように、しっかりと信仰に根ざす事なくイエスの名を持ちだしても、悪霊に舐められてしまう。ユダヤの祭司長スケワの7人の息子達は巡回祈禱師であったが、試しに、悪霊に憑かれていた者に向けて「パウロの宣べ伝えているイエスによって命じる。出て行け」と、ためしに言ってみた所「イエスなら自分は知っている。パウロもわかっている。だが、おまえたちは、いったい何者だ」と言い返され、傷を負われ、裸にされ、七人ぞろぞろと逃げて行くはめになった。(13-16節) ここで分かるのは、**霊との戦いにおいては、その人の素性や力、人数などは一切関係無く、ただイエスを信じる信仰だけが大切**であり、口先だけでイエスの名を唱えた祭司長の息子祈禱師七人よりも、子犬呼ばわりされてなお信仰告白したツロ・フェニキヤの女一人のほうが、悪霊にとっては、よほど怖いのである。

その事がエペソ中に知れ渡って、恐れが生じ、主イエスの御名をあがめる悔い改めが湧き起こり、多くの者が信仰に入って、自分達のしている事をさらけ出して告白した。特に、魔術を行っていた者達が、その書物をかかえて来て皆の前で焼き捨て、その総額は3~5億円(銀貨5万枚)に相当した。(17-20節) 魔術は悪霊の力を用いるため、それに支配され、他人や自分を不幸に陥れるが、イエスは絶対的な権威を持ついのちの君であり、人を生かし、健やかさといのちを与える。そのいのちは、死を圧倒的に飲み、暗闇を圧倒的な光で照らし出す、圧倒的な権威の主である。その霊的権威構造がエペソの人達に分かったから、誰かに売ったりせずに、焼き捨てたのである。「あなたがたは、以前はやみであったが、今は主において光となっている。光の子らしく歩きなさい。光はあらゆる善意と正義と真実との実を結びせるものである」(エペソ 5:8-9) こうしてエペソは、神への恐れと悔い改めによって、暗闇の力が破られ、いのちが増え広がった。もしまだ暗闇につきまとわれたり、イエスの名を用いても悪霊に負かされるかのような日々を送っているなら、神を恐れず傲慢に生きていないだろうか。悔い改めという方向転換は、為されているだろうか。それまで頼って来た、キリスト抜き生き方という「高価な魔術の本」を手放さずに隠し持っては、いないだろうか。隠れた傲慢を悔い改め、自分のしている事をさらけだし、隠れた魔術本を焼き捨てるなら、エペソでいのちの言葉が力を増して増え広がったように、私達にも、いのちが増え広がるのである。パウロはエペソの聖徒達に勧めた。悪魔の策略に対抗して立つために、神の武器で身を固めよと。(6章) 真理の帯、義の胸当てをつけ、平和の福音を履き、信仰の大盾を取り、救の兜を被り、御霊の剣を取れ、と。権威に従い、霊的武器を取って悪魔と戦い、勝利といのちを豊かにもたらす皆さんでありますように！

横浜天声キリスト教会

礼拝 週報



集会案内

日曜礼拝
 1部礼拝(韓国語通訳あり) 10:30
 食事/フェローシップ 12:00～
 2部礼拝 14:00
 聖書の学び会(箴言) 15:00

日々の集会
 月～金 早天祈祷会 5:00～
 火・木 夜の祈祷会 21:00～
 水曜集会
 1部 13:00～
 2部 19:30～
 金曜徹夜祈祷会 21:00～

アクセス

横浜市営地下鉄・伊勢佐木長者町駅
 6番B出口を出てまっすぐ徒歩5分
 JR・関内駅より徒歩10分
 京急線・日ノ出町駅より徒歩10分

関内駅から伸びる大通公園沿い、
 伊勢佐木警察署の向かい対角線上にあり、
 1Fがファミリーマートになっております。



聖書メッセージを携帯で

聖書メッセージをメールで
毎日携帯にお届けします。
左記コードを読み込み、
空メールを送信するだけ！



〒231-0058

パスター: 林和也

神奈川県横浜市中区弥生町2-17 ストックタワー大通公園 I -201

TEL/FAX: 045-326-6211

Homepage: <http://voh.plala.jp/>

email: ephes_03-tensei@yahoo.co.jp



モバイルサイト